

平成29年度 第1回ジュニア・市政モニターアンケート

子どもの権利について

- (1) 対 象 ジュニア・市政モニター 425人
- (2) 回答者数 278人(回答率 65.4%)
- (3) 実施期間 平成29年7月3日から7月20日まで
- (4) 目 的 相模原市では、これからのさがみはらを築いていく子どもたちを地域社会全体で見守り、子どもたちが希望あふれる未来に向けて、成長することができるまちの実現を目指すとともに、子どもの権利を保障することを目的として、「相模原市子どもの権利条例」を制定しました。

また、子どもの権利とは、生きる権利、いじめや虐待などから守られる権利、意見を表明する権利など、子どもが生き生きと過ごし健やかに成長していくために欠かすことのできない、子どもの基本的な人権です。

このアンケートは、みなさんの思いや日頃の生活の様子を基に、今後の子どもの権利保障に向けた取組の参考とするため実施させていただきました。

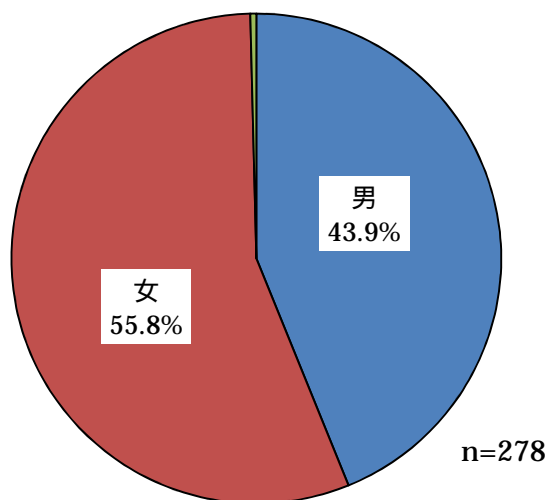
表、グラフ内の数字は回答者数を基数とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

【基本的項目についてお伺いします。】

【問1】あなたの性別をお答えください。(回答は1つ)

1 男	2 女
-----	-----

選択肢	回答数	回答分布
1	122	43.9%
2	155	55.8%
無回答	1	0.4%
合計	278	100%

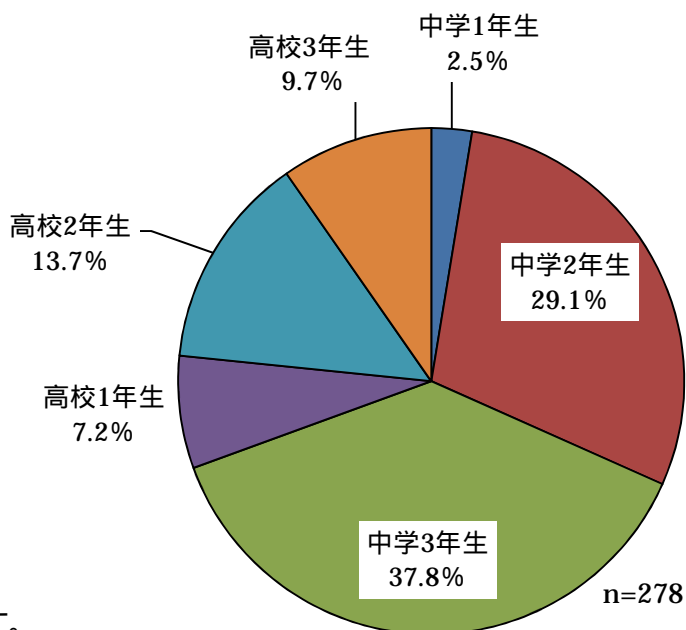


回答された方の性別は以上のとおりです。

【問2】あなたの学年をお答えください。(回答は1つ)

1 中学1年生	2 中学2年生	3 中学3年生
4 高校1年生	5 高校2年生	6 高校3年生

選択肢	回答数	回答分布
1	7	2.5%
2	81	29.1%
3	105	37.8%
4	20	7.2%
5	38	13.7%
6	27	9.7%
合計	278	100%

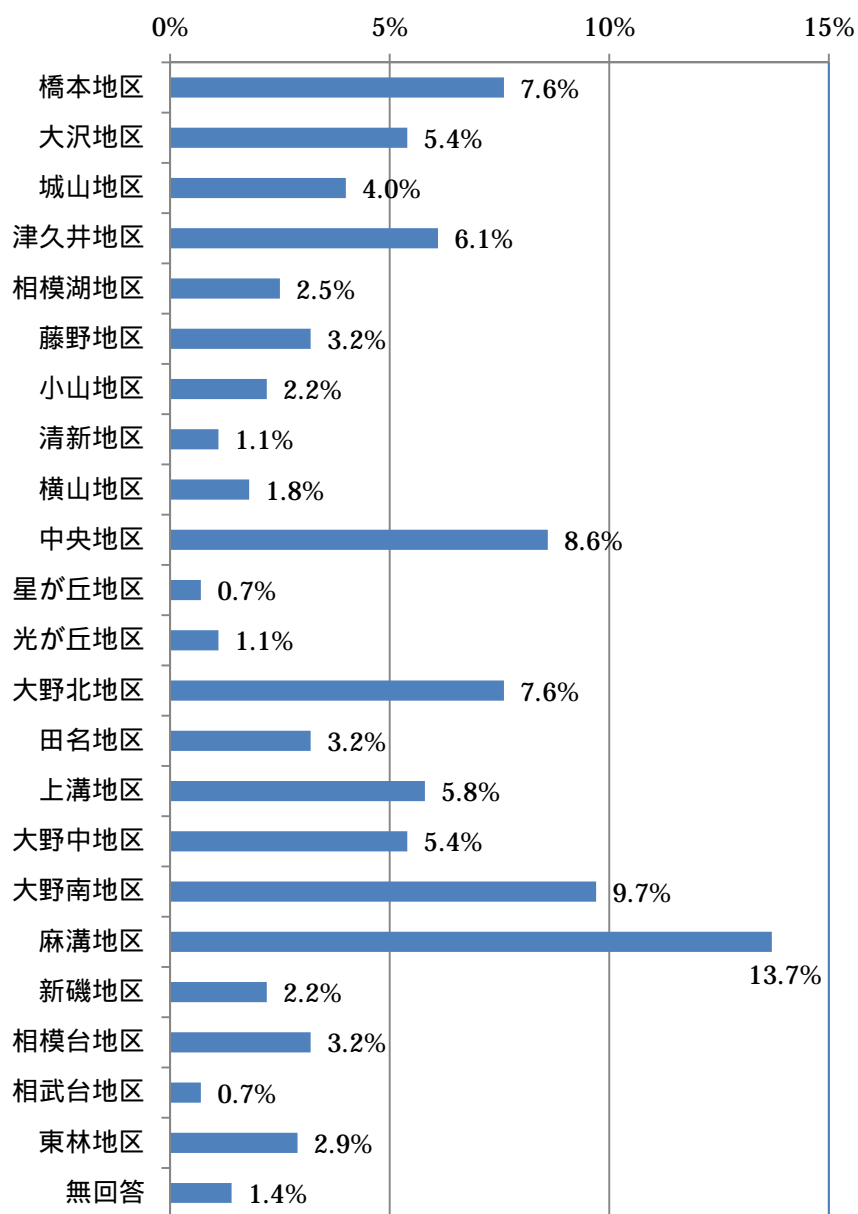


回答された方の学年層は以上のとおりです。

【問3】あなたのお住まいの地区をお答えください。(回答は1つ)

1 橋本地区	7 小山地区	13 大野北地区	19 新磯地区
2 大沢地区	8 清新地区	14 田名地区	20 相模台地区
3 城山地区	9 横山地区	15 上溝地区	21 相武台地区
4 津久井地区	10 中央地区	16 大野中地区	22 東林地区
5 相模湖地区	11 星が丘地区	17 大野南地区	
6 藤野地区	12 光が丘地区	18 麻溝地区	

選択肢	回答数	回答分布
1	21	7.6%
2	15	5.4%
3	11	4.0%
4	17	6.1%
5	7	2.5%
6	9	3.2%
7	6	2.2%
8	3	1.1%
9	5	1.8%
10	24	8.6%
11	2	0.7%
12	3	1.1%
13	21	7.6%
14	9	3.2%
15	16	5.8%
16	15	5.4%
17	27	9.7%
18	38	13.7%
19	6	2.2%
20	9	3.2%
21	2	0.7%
22	8	2.9%
無回答	4	1.4%
合計	278	100%



n=278

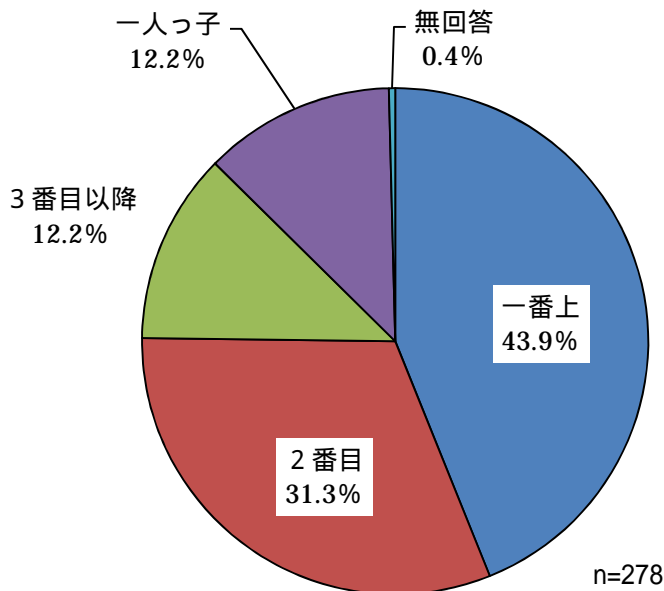
回答された方のお住まいの地区は以上のとおりです。

【家族構成についてお聞きします】

【問4】あなたは兄弟姉妹の中で何番目ですか。(回答は1つ)

1 1番上	2 2番目	3 3番目以降
4 一人っ子		

選択肢	回答数	回答分布
1	122	43.9%
2	87	31.3%
3	34	12.2%
4	34	12.2%
無回答	1	0.4%
合計	278	100%

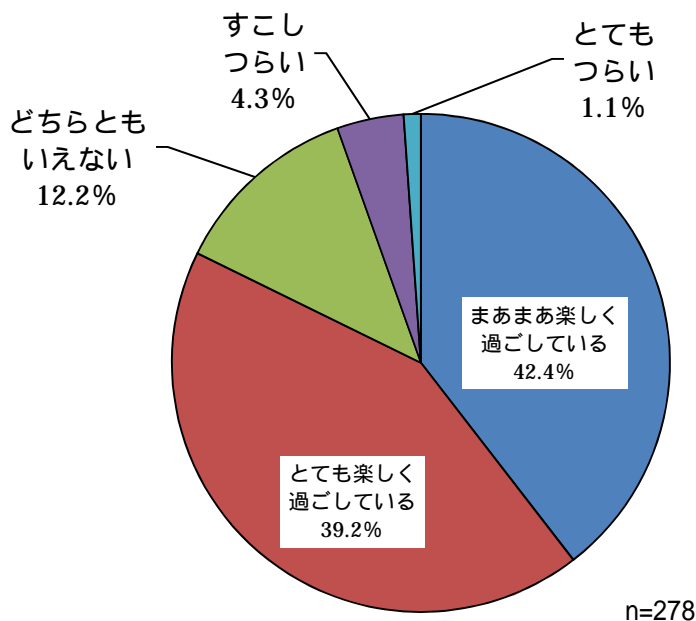


回答された方の家族構成は以上のとおりです。

【問5】毎日楽しく過ごしていますか。(回答は一つ)

1 とても楽しく過ごしている	2 まあまあ楽しく過ごしている
3 どちらともいえない	4 すこしつらい
	5 とてもつらい

選択肢	回答数	回答分布
1	109	39.2%
2	118	42.4%
3	34	12.2%
4	12	4.3%
5	3	1.1%
無回答	2	0.7%
合計	278	100%



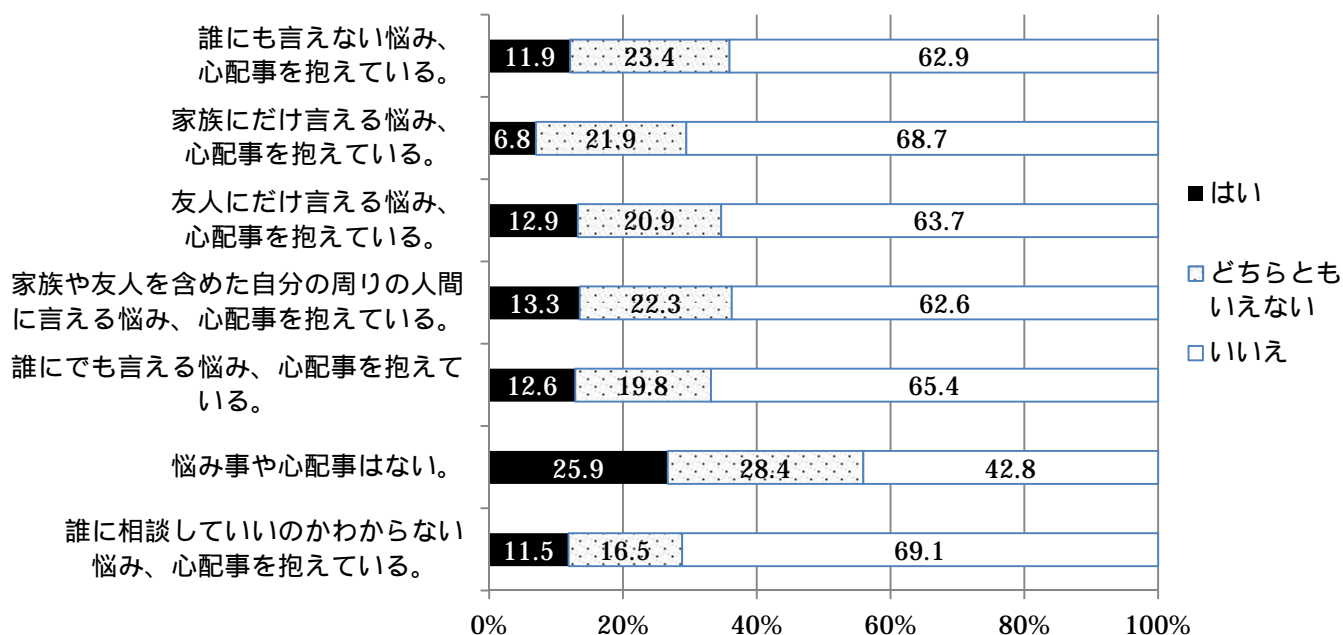
毎日楽しく過ごしているかについての上位3項目は、「まあまあ楽しく過ごしている」が42.4%と最も多く、次いで「とても楽しく過ごしている」が39.2%、「どちらともいえない」12.2%という結果になりました。

【問6】悩みや心配事がありますか。

(1=はい 2=どちらともいえない 3=いいえ)(各項目1つ)

質問項目	回答欄		
	1	2	3
1 誰にも言えない悩み、心配事を抱えている。	1	2	3
2 家族にだけ言える悩み、心配事を抱えている。	1	2	3
3 友人にだけ言える悩み、心配事を抱えている。	1	2	3
4 家族や友人を含めた自分の周りの人間に言える悩み、心配事を抱えている。	1	2	3
5 誰にでも言える悩み、心配事を抱えている。	1	2	3
6 悩み事や心配事はない。	1	2	3
7 誰に相談していいのかわからない悩み、心配事を抱えている。	1	2	3

質問項目	回答「1=はい」	回答率	回答「2=どちらともいえない」	回答率	回答「3=いいえ」	回答率	無回答	回答率
1	33	11.9%	65	23.4%	175	62.9%	5	1.8%
2	19	6.8%	61	21.9%	191	68.7%	7	2.5%
3	36	12.9%	58	20.9%	177	63.7%	7	2.5%
4	37	13.3%	62	22.3%	174	62.6%	5	1.8%
5	35	12.6%	55	19.8%	182	65.5%	6	2.2%
6	72	25.9%	79	28.4%	119	42.8%	8	2.9%
7	32	11.5%	46	16.5%	192	69.1%	8	2.9%

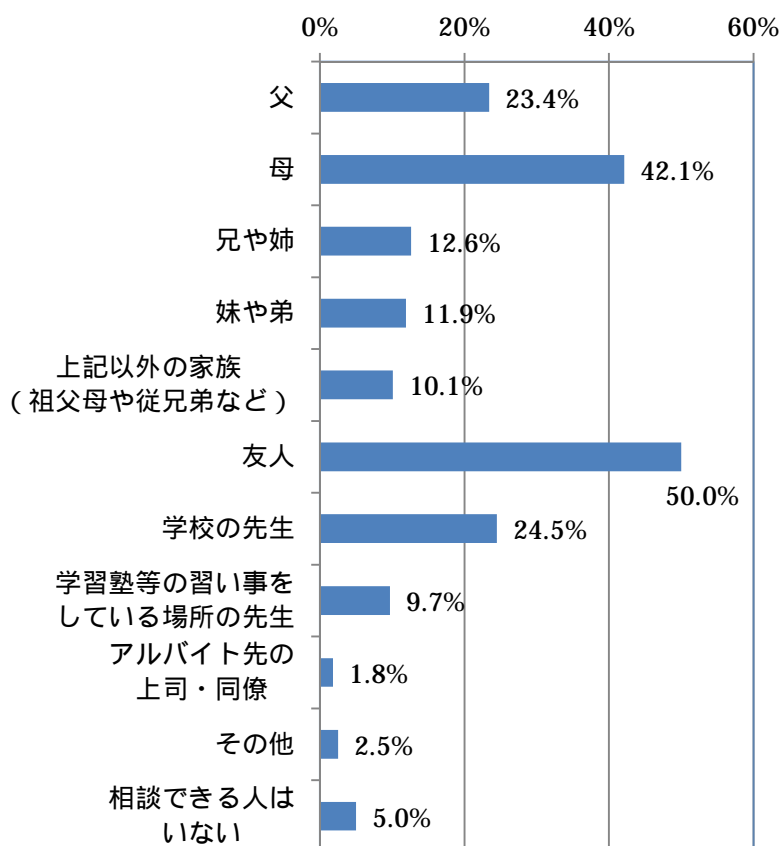


悩みや心配事があるかについて、「誰にも言えない悩み、心配事を抱えている。」は「はい」が11.9%、「悩み事や心配事はない」は「はい」が25.9%でした。

【問7】悩みや心配事を相談できる人はいますか。（複数回答可）

- 1 父
 2 母
 3 兄や姉
 4 妹や弟
 5 上記以外の家族（祖父母や従兄弟など）
 6 友人
 7 学校の先生
 8 学習塾等の習い事をしている場所の先生
 9 アルバイト先の上司・同僚
 10 その他（ ）
 11 相談できる人はいない

選択肢	回答数	回答分布
1	65	23.4%
2	117	42.1%
3	35	12.6%
4	33	11.9%
5	28	10.1%
6	139	50.0%
7	68	24.5%
8	27	9.7%
9	5	1.8%
10	7	2.5%
11	14	5.0%

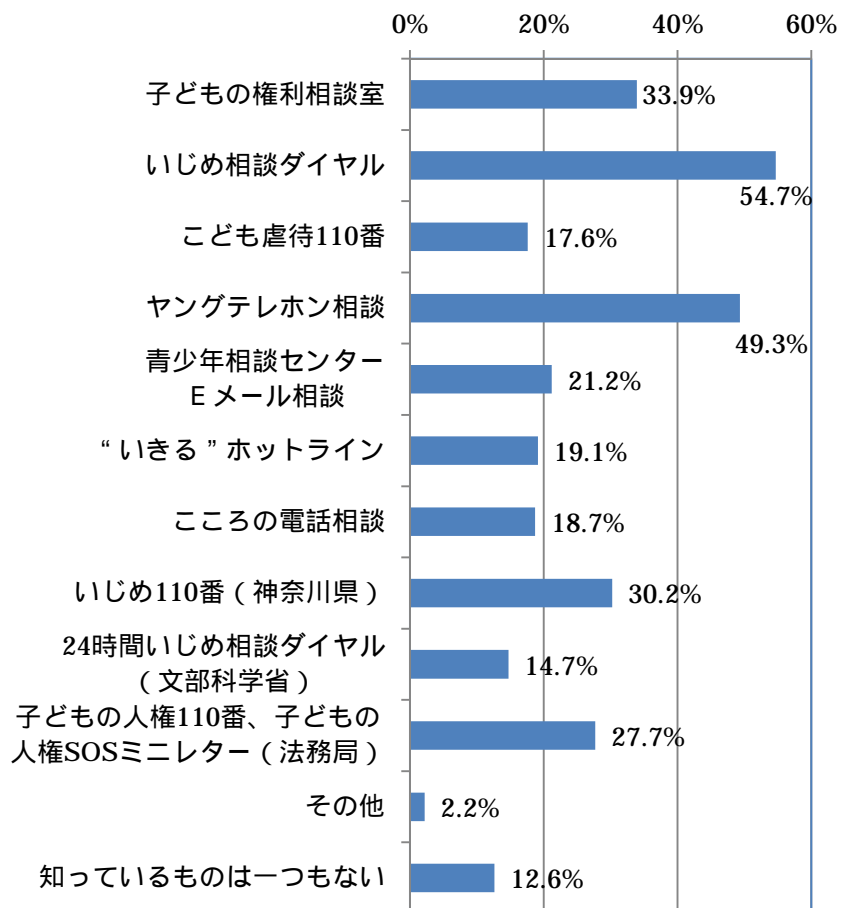


悩みや心配事の相談相手については、「友人」が50%と最も多く、次いで「母」が42.1%、「学校の先生」が24.5%という結果になりました。「その他」には「恋人」などがありました。

【問8】あなたは、様々な悩みについて相談を受けてくれるところを知っていますか。（複数回答可）

- 1 子どもの権利相談室
- 2 いじめ相談ダイヤル
- 3 こども虐待 110 番
- 4 ヤングテレホン相談
- 5 青少年相談センター Eメール相談
- 6 “いきる”ホットライン
- 7 こころの電話相談
- 8 いじめ 110 番（神奈川県）
- 9 24時間いじめ相談ダイヤル（文部科学省）
- 10 子どもの人権 110 番、子どもの人権 SOS ミニレター（法務局）
- 11 その他（ ）
- 12 知っているものは一つもない

選択肢	回答数	回答分布
1	94	33.9%
2	152	54.7%
3	49	17.6%
4	137	49.3%
5	59	21.2%
6	53	19.1%
7	52	18.7%
8	84	30.2%
9	41	14.7%
10	77	27.7%
11	6	2.2%
12	35	12.6%

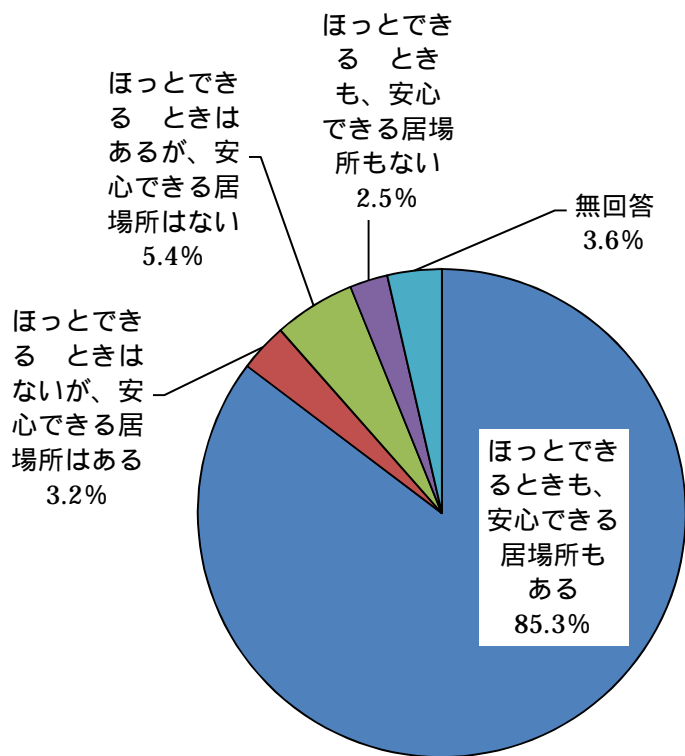


相談窓口の認知については、「いじめ相談ダイヤル」54.7%が最も多く、次いでヤングテレホン相談49.3%、子どもの権利相談室33.9%という結果になりました。「その他」の回答には、「スクールカウンセラー」などがありました。

【問9】ほっとできるとき、安心できる居場所がありますか。(回答は1つ)

- 1 ほっとできるときも、安心できる居場所もある
- 2 ほっとできるときはないが、安心できる居場所はある
- 3 ほっとできるときはあるが、安心できる居場所はない。
- 4 ほっとできるときも、安心できる居場所もない。

選択肢	回答数	回答分布
1	237	85.3%
2	9	3.2%
3	15	5.4%
4	7	2.5%
無回答	10	3.6%
合計	278	100%



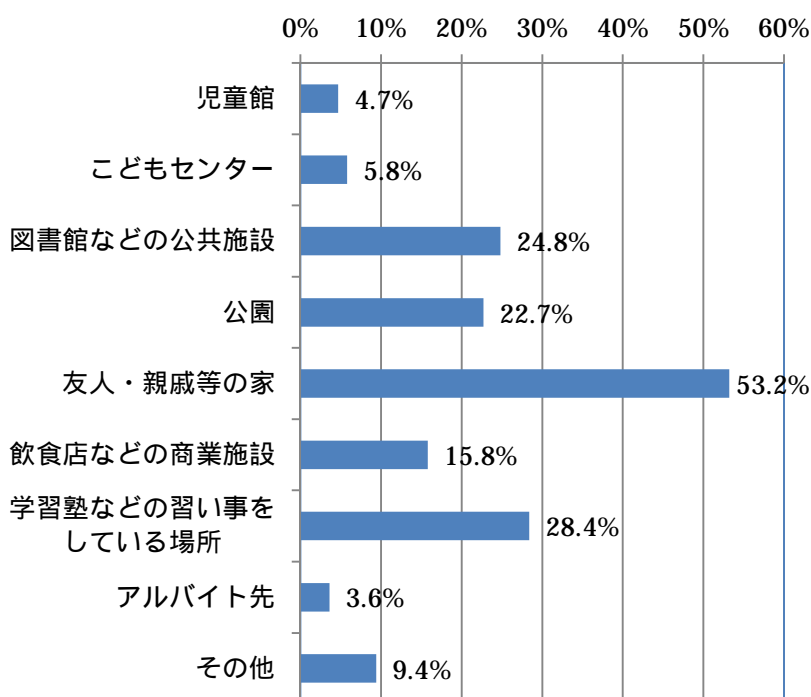
n=278

ほっとできるとき、安心できる居場所については、「ほっとできるときも、安心できる居場所もある」85.3%、「ほっとできるときはあるが、安心できる居場所はない。」5.4%、「ほっとできるときはないが、安心できる居場所はある。」3.2%という結果になりました。

【問10】自宅や学校以外で、あなたが安心していられる居場所を教えてください。（複数回答可）

- | | |
|---|---|
| 1 | 児童館 |
| 2 | こどもセンター |
| 3 | 図書館などの公共施設 |
| 4 | 公園 |
| 5 | 友人・親戚等の家 |
| 6 | 飲食店などの商業施設 |
| 7 | 学習塾などの習い事をしている場所 |
| 8 | アルバイト先 |
| 9 | その他（ ） |

選択肢	回答数	回答分布
1	13	4.7%
2	16	5.8%
3	69	24.8%
4	63	22.7%
5	148	53.2%
6	44	15.8%
7	79	28.4%
8	10	3.6%
9	26	9.4%

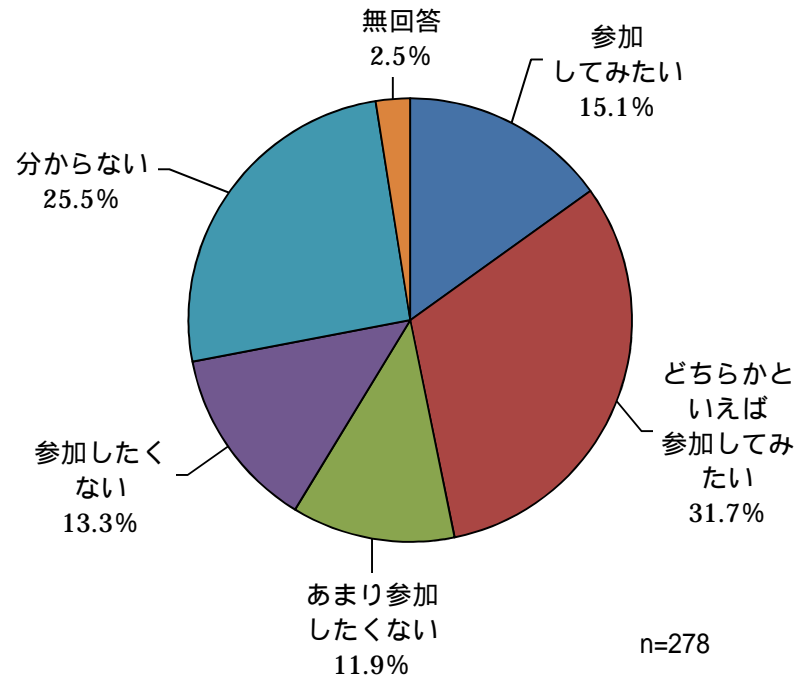


安心していられる居場所については、「友人・親戚等の家」53.2%が最も多く、次いで「学習塾などの習い事をしている場所」28.4%という結果になりました。「その他」には、「一人になれるところ」や「カラオケ」などがありました。

【問11】市のまちづくりなどに意見を言ったり、会議に参加したりしてみたいですか。(回答は1つ)

- | | | |
|-----------|-------------------|--------------|
| 1 参加してみたい | 2 どちらかといえば参加してみたい | 3 あまり参加したくない |
| 4 参加したくない | 5 分からない | |

選択肢	回答数	回答分布
1	42	15.1%
2	88	31.7%
3	33	11.9%
4	37	13.3%
5	71	25.5%
無回答	7	2.5%
合計	278	100%



市のまちづくりなどへの意見表明・参加については、「どちらかといえば参加してみたい」31.7%が最も多く、「参加してみたい」15.1%と合わせると、約半数が参加に前向きな回答結果となりました。

【問12】「相模原市子どもの権利条例」を知っていますか。(回答は1つ)

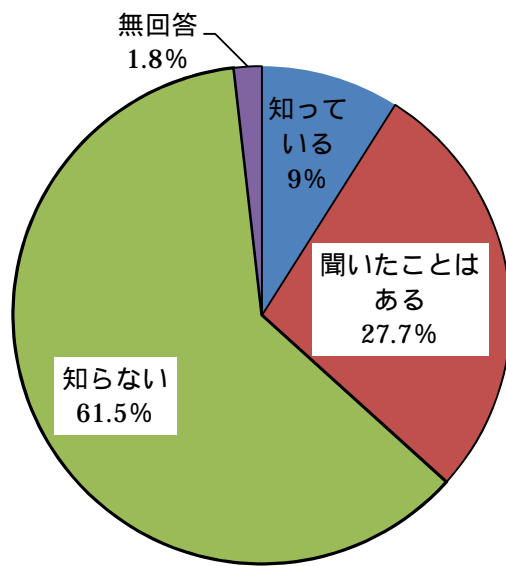
相模原市子どもの権利条例について・・・

相模原市では平成27年4月に「相模原市子どもの権利条例」を制定しました。

条例の中で、子どもが生き生きと過ごし、健やかに成長していくために、「安心して生きること」、「いじめや虐待などから守られること」、「地域及び社会に参加すること」が守られるべき基本的な人権として定められています。

- | |
|------------|
| 1 知っている |
| 2 聞いたことはある |
| 3 知らない |

選択肢	回答数	回答分布
1	25	9%
2	77	27.7%
3	171	61.5%
無回答	5	1.8%
合計	278	100%



n=278

「相模原市子どもの権利条例」については、「知らない」61.5%が最も多く、次いで「聞いたことはある」27.7%、「知っている」9%という結果になりました。

【問13】「安心して生きること」「いじめや虐待などから守られること」「地域社会及び社会に参加すること」について、ご意見や感じることなどがありましたら、書いてください。(自由記述)

「安心して生きること」について

<ul style="list-style-type: none"> ・ 「安心して生きること」は事故などからも安心するために、相模原市の“死角”をまずは“ゼロ”にしてもらいたいと思った。「地域及び社会に参加すること」は、相模原市に学生会議を常設することが可能になったら、子どもの意見をリアルタイムに市の政治、まちづくりに反映することができるのではないかと考えた。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 安心して生きるとはとても大切なことなので、もっと気楽に相談できるようにしたらいい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 最近神奈川県内での良くないニュースばかりを耳にする気がします。それに不審者が近くに出たというのも、いつも一人で帰っている人にとっては不安になってしまうと思います。その良くない事をゼロにするのはなかなか難しいと思いますが、そんな時(そういう事が起きている時)に周りで私達を助けてくれている人がいるのかが分からず、安心して生きられているかな・・・と感ずるので、どんな人が近くにいてくれているのかを理解させてほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 安心して楽しく生きられることが一番だが、もしいじめに遭ってしまったら一人でいなくて相談できる「味方」を作るべきだと思う。ただ、中には塞ぎ込んでしまう人もいたり、面と向かっては相談できない人もいたりすると思うので、周り(友達や先生、地域の人)が声をかけたり、問8にあったような機関に相談したりすればいいと思う。それがもっと身近にあれば相談しやすいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 習字教室やピアノ教室のようなちょっとした習い事の場所があると、そこが安心できる場所になると思うので、そういう場所が増えるといいと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分だけでしまっておかず先生や両親、兄妹などの信頼できる人に話をする事で、楽になれる人が少しでも増えるといいと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一週間に一度、相談の人が来てくれるといいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が安心して生きる為には、少なからず両親の存在が必要だと思うので、親が子供の一番の理解者になれるような家庭作りが大切だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶をする。虐待については、間違っても子供を否定してはいけない。例えば親の夜遊びのせいで集金が払えなかったとする 子供が正直に先生に言う 「前々から言わなかったあなたが悪い」と先生から言われた時は、きっともう誰にも相談できなくなる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市ができることは限られているから、結局はそういう環境は各家庭、地域で作っていくしかないと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「安心して生きること」「いじめや虐待などから守られること」というのは虐待を除いて、その近くには親の存在があると思います。親が近くにいて守ってくれたり、いじめの悩みを聞いてくれたりするから子どもは安心して生きられると思います。

「いじめや虐待などから守られること」

<ul style="list-style-type: none"> ・ いじめはダメだと思う。でもマスコミ等の行為は私達から見ればいじめ同様だから、大人ももう一度見直すべきだと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ いじめや虐待はなかなかなくなることがないと思うので、ケアが大切なのだと思います。そういった体験はあってはならないと思いますが、体験したことによって、人の優しさや大切さなどに気付くケースなどもあるような気がするので難しい、と考えているうちに思いました。

<ul style="list-style-type: none"> いじめは一度乗り越えたとしても傷痕は残ります。一度いじめられると、次いついじめられるかと不安になり、自己肯定感を無くし、ひどく悩み苦しみます。笑うことも、生きることもできなくなります。特に幼い頃の経験は、それからの人生に大きな影響を与えます。ですから、いじめられた時ではなく、いじめられる前、いじめられた後をどうにかするべきだと思います。いじめは加害者と離れば終わり、ではありません。いじめられた自分と日々戦っていかないといけないのですから。長期戦です。いじめは当たり前ではありません。子どもを全力で守る、理解することができる相模原を期待します。
<ul style="list-style-type: none"> 「いじめや虐待などから守る」とありますが、いつも発覚してから動き出している気がします。最初から起こらない様にはできないのでしょうか。難しい事は分かっているのですが、辛い思いや苦しい思いをしている子どもを減らしたいです。
<ul style="list-style-type: none"> いじめが起きることは、人間の社会においては自然なことだと思う。だから起きた時どう対処するかが大切だと思う。学校でいじめられていても、その他の場所で楽しかったり、安らげたりすればいじめられている人も救われる。
<ul style="list-style-type: none"> いじめを未然に防ぐことができなくても、周りが気付ける場を作っていけたら良いと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 最近テレビでニュースを見ていると、虐待死する小さい子をよく見かけるようになってきています。何か死んでしまう前にできることはないのでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> いじめられた人を守った人がいじめられた場合の対策がないと困るんじゃないか？
<ul style="list-style-type: none"> いじめで命が失われてしまうとすると、いじめなどから守られることはとても大切だと思いました。また、いじめがなくなることが安心して生きることにもつながるのかなと思いました。
<ul style="list-style-type: none"> 先生や大人達だけの目で見ても、いじめなど分からないと思う。いじめがないようなことをする事が大切だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> いじめについてや、地域社会についてなど、一人一人に対して心身になって相談できる場があって、とても良いと思いました。
<ul style="list-style-type: none"> 学校でもいじめなどをしてはいけない、ということの学習などをよくしているのでいいと思いました。環境さえ整っていれば大丈夫だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 生徒はどこからがいじめにあたるかを理解していないと思う。僕はいじりとして相手に接することも、場合によってはいじめになってしまうと思う。その範囲を理解することが大切だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> いじめはあいさつをすることですくなくなると思うので、あいさつを大切にしたい。
<ul style="list-style-type: none"> いじめをなくすためには、いじめられる側の人の対応も必要だが、いじめる側の人の寂しさを少なくするのが大切だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 先生が気付いていない。加害者自身は自分が加害者と気付いていない
<ul style="list-style-type: none"> いじている人はいじている自覚がないから、気付かない人もいる。いじめられている人はこれ以上被害を大きくしたくないから言えない。周りも助けたいけど自分が被害に遭いたくない。
<ul style="list-style-type: none"> 子どもの話をよく聞いてほしいと思います。コミュニケーションをとれば心も楽になると思います。
<ul style="list-style-type: none"> 学校の先生が嫌がらせに気付いてくれなかったり、いじめを見過ごしたりしているので安心できません。もっと安心できる学校生活を送りたいです。
<ul style="list-style-type: none"> 「いじめ」は気付かない間に起こっていると思う。私は小学生の時いじめられていました。髪を引っ張られ、物をとられ、あることないこと言われました。でもその子たちは今まで仲の良い子たちでした。だから誰も助けてはくれませんでした。今はそんなことはありませんが、なんで仲

直りできたのかはわかりません。誰も助けてくれず、助けを求められない人のために、他の人に知られることなく相談できる場が欲しいです。

- ・ 「いじめや虐待などから守られること」などの条例が作られていても、具体的な取り組みがないように感じ、「安心して生きること」ができない人がいるのではないかと思います。

「地域社会及び社会に参加すること」

- ・ 今回のようなアンケート型式に止まらず、中高生を中心とした「若者」の意見を発言できる場を、たくさん設けていただきたいです。理由としては、選挙で選ばれた方、役所の方のみの意見が反映される仕組みだと一般市民、ましてや若者やさらに小さい子どもなど全ての人間が「相模原」の政治をしっかりと理解できないからです。とはいえ、それを行うには大変な時間と労力がかかると思います。ですから最低限このようなアンケートを「継続的」に行っていく必要があるのではと思います。是非、そのような機会を設けてくださるのであれば積極的に参加したいと思います。
- ・ 路上喫煙をもっと厳しく取り締まってもらいたいです。自分は全く吸っていないのに受動喫煙で“がん”などになる危険が高まるのは納得いきません。
- ・ たばこの自動販売機を街中に置かない様にしてもらいたいです。そこに喫煙者が集まってその周辺にたばこの煙が漂っています。例：相模大野駅周辺
- ・ 小学生での子供会をもっと活発にし、中学生にも広げる。
- ・ もっと中学生が活躍できる場所を設置した方がいいと思います。
- ・ 私は会議などで議題として、どうしたらいじめや虐待が無くなるか、安心して生きていけるかを話し合い、その結果をさらに深めて良い答えを導き出し、その答えをどうやって世間に伝えるか、理解してもらうかを考えた方がいいのではないかと思います。また上記と同じで、どうして虐待したり、いじめたりするのかを、逆の立場になって考えるのもいいと思いました。
- ・ 学びや運動ができる場所、休める環境づくりが大切だと思う。相模原市の子ども限定で、何か相模原市子どもの権利条例に関する投票をする機会があれば、安心して生きることやいじめや虐待などから守られることの理解が深められ、社会に参加する意識が高まると思う。
投票は地域社会の環境づくりの改善に生かす。
- ・ 大人と子どもは感じていることが違うので、子どもの意見を聞き、話し合いを進めることが、とても大切だと思います。
- ・ 社会に参加しづらい。その他の「安心して生きること」「いじめや虐待などから守られること」は、しっかりできていると思う。とても安心できている。

その他

- ・ 「相模原市子どもの権利条例」を知らない人はたくさんいると思うので、もっとポスターなどで教えてあげたほうがいいと思います。でもその条例の内容はとても良いと思いました。
- ・ こういった条例があっても、この世の中はこのような事が全くないというわけではないと思います。「条例をつくる」で終わっているようにも感じます。もっと徹底した方がいいと思いました。